

第22回

入場無料

港南国際交流 ラウンジ祭り

2023年 2月 12日 日

10:00~15:00



港南区民文化センター 4階 「ひまわりの郷」ホール
京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡駅」下車 3分

午前の部 ㇏

日本語で話そう

- 日本語スピーチ
- 日本語劇 新かくや姫!
- フリートーキング



午後の部 ㇏

ステージ

- 世界の音楽と踊り
- 日本の太鼓・琴
- 沖縄のエイサー

タイ、フィリピン
スラブ民族など

ご家族・ご友人をお誘いの上
ぜひ、ご来場ください!!

主催:横浜市港南国際交流ラウンジ
後援:港南区役所

TEL045(848)0990

<https://www.konanlounge.com>



同時開催:国際交流のひろば

ウイング上大岡 2階ガーデンコートで
ラウンジ祭りのオンライン中継や
ボランティア活動の説明も行います



※内容は変更される場合がございます

横浜市港南国際交流ラウンジは港南区役所の委託を受け、「NPO 法人横浜港南国際交流の会」が運営しています。



港南区民生委員児童委員協議会

民児協 こうなん

第52号 2022年12月1日

2面

- 住み慣れたまちで、自分らしく6
- 東日本大震災被災地を忘れない

3面

- ひまわり☆きらり

4面

- スクールソーシャルワーカー
- 編集後記

つなぐ手 見守る眼 あなたのそばに



横浜市版民生委員・児童委員キャラクター
「よこはまミンジー」

地域の方の
立場に立って・寄り添って
訪問・相談・見守り活動
お困りごとの相談を
専門機関につなげます
高齢者・障害児者支援
子育て支援

<守秘義務があります>

一斉改選になりました

委嘱状伝達式 令和4年12月1日(木) 港南公会堂

● 民生委員・児童委員 267名 (うち主任児童委員 28名)

厚生労働大臣と横浜市長からの委嘱状が栗原港南区長より手渡されました。任期は3年、地域の方の立場に立って、関係機関と連携しながら活動してまいります。



気持ちも新たに活動を

港南区民生委員児童委員協議会
会長 黒川 暁博



新型コロナに振り回された3年間、杉山会長におかれましては、誠にお疲れ様でした。コロナの影響は続きますが、新しい3年のスタートです。新メンバーも加わり、気持ちも新たに地域福祉の担い手として「やりがい」「誇り」そして時には「楽しむこと」も忘れずに、地道に活動を進めていきましょう。

よろしくお願い致します。

コロナ禍と民児協活動を振り返って

港南区民生委員児童委員協議会
前会長 杉山 静枝



在位3年間は、コロナ禍に明けコロナ禍に暮れました。すべての社会活動と同様に、区民児協の活動も大きく制限されました。そのような中でも、皆様が感染予防に十分留意しながら相談・支援・調整など民生委員として必要な活動を続けていただけたことは私の誇りです。

在任中大変お世話になりました。皆様のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

住み慣れたまちで、自分らしく 6

これからどうなるの?いつまで続くの?どう接してあげたら良いの?どんなサービスが受けられるの?等々不安と困惑の中での介護は多くの民生委員も体験しています。そんな民生委員自身の介護体験の中から…

～ 老衰 - 穏やかな旅立ち ～



三〇年ほど前に早世した父の願いから、二世帯同居が始まりました。一緒に暮らすということに消極的であつた母娘。しかし、子供たちは母に懐き、また母も孫ライフを謳歌していました。私も仕事を始め、お互いにスケジュール調整をしながら四人プラス一人の生活を満喫し、こんな生活が未永く続くと確信していました。

母は九十歳を超えてもとてもおしゃれで、得意の習字で達筆に筆をとり日々を過ごしていたのです。

ある日ドスンという危なげな音が響き、転倒している母がいました。それ以来、脊椎の悪化、再度の転倒と、いつきに足腰が悪くなり、歩行器を利用するようになってしまいました。母が家に閉じこもらないように、家族で食事や買い物に出かけたり、また、デイサービスも週一でお世話になるようにして徐々に回数を増やし、最後は週三回まで利用させてもらいました。

しかし、ある時から下のお世話が必要になり、初めは補助で済んでいたのですが間に合わないことが多くなつて、きつい口調を發してしまふ回数が増えていきました。それからの母は私が側にいないと不安なようで、また、私も母のことが心配。と同時にイライラが続いてしまいました。その頃から少しずつではありますが食も細くなつてきました。

昨年暮れ、デイサービスのお迎えを待つている際に「眠いから寝させて」と言う母を抱きかかえたと同時に私の腕の中で息を引き取りました。介護の数年間は大変ではありましたが、最期の母の逝き方で全て忘れ去ることができました。今は母との素敵な思い出と、もつと親孝行をしておけばよかった後悔の念との交錯した日々を過ごしています。 N

東日本大震災の被災地を忘れない

「福祉避難所」をご存知ですか?



横浜市では、大規模災害が発生した時に地域防災拠点や自宅での避難生活が困難な方のため、市内の高齢者施設や障害者施設、地域ケアプラザなどの社会福祉施設と協定を結んで特別避難場所として位置付けてきましたが、平成30年4月から福祉避難所と名称を改めています。

Q：福祉避難所はいつ開設されるの?

A：災害発生直後から必ず開設されるものではありません。
各施設の安全性や準備が整ってから順次受付を開始します。

Q：誰が避難できるの?

A：被災後の要援護者の状況を見きわめ、地域防災拠点に避難している方の中から、より支援の必要性が高い人を専門職（保健師）などが判断し、誰をどの福祉避難所へ受け入れるかを区役所が決定します。

「福祉避難所」を本当に必要とする方が、できるだけ多く安心して利用できるようにするため、自分の判断で避難することがないようにお願いします。

心温まる年賀状 日下地区

幻の城「笹下城」があったという日下地区ですが、現在は起伏のある地形にも住宅街が広がっています。大きな坂道を上がった角のお宅や、細い道の先にあるお宅など通い始めて数年が経ちました。玄関のドアが開き、顔を合わせて「こんにちは」「あら、来てくれたのね」「お変わりありませんか？」で始まる会話の中にあふれる笑顔は心からほっとする嬉しい時間です。

年末には、お一人暮らしの高齢者140名宛に民生委員13人が手作りのオリジナル年賀状を書いています。ある民生委員はお一人お一人の良さや魅力を想い書き添えたところ、会うたびに「元気になる素敵な言葉をありがとう」と大変喜ばれ「こちらこそ気持ちに寄り添う身近な存在になれて、心が温まる思いでうれしかった」と話していました。近頃、言葉を文字にして伝える機会が減っている中で、いただいたお返事の文面を読むと、その方のお人柄を感じ、ありがたい気持ちになります。これからもお互いの絵や文字を通して、温かなつながりの輪を深めていきたいです。



コロナ禍の中で 永野地区

永野地区の民生委員は31名と多く、それぞれの活動状況を報告し合う機会がありませんでしたが、ここ2年の定例会では、民生委員が順番に自分の活動を報告する機会を持つようになりました。認知症、うつ病気味の人やごみ処理が難しくなっている人、中には思いもかけぬ複雑なケースもあり、驚いたり、その対応に感心したり。様々な事例を聞いておくことは大変勉強になり、自分が民生委員であることを自覚させられる機会にもなっています。また、これまで手作りの食事でもてなす会食会やお茶会を開催してきましたが、コロナの影響でここ2年半の間、すべて中止になりました。唯一、籠森公園で、緊急事態宣言や蔓延防止のはざまをぬって親子連れが参加する「公園遊び」を開催いたしました。なかなか外で遊べない親子連れの息抜きになったことを願っています。



続けています！ お芋ほり 永谷地区

毎年11月に地域の農家さんのご厚意により、高齢者の方たちをお招きしてお芋ほりをしています。

従来は、役員も含め80名程の方が参加して、**お芋ほり+堀りたてお芋の料理(一品)付きのお食事会**を楽しんでいました。

ところがコロナ禍。どんな形でも継続していきたいという役員の思いもあり、模索していく中で、1年目は民生委員がお芋を堀り、高齢者の方々へ訪問し届けました。1人3～4本のお芋でしたが、訪問先ではお芋談議に花が咲き、交流を深めることができました。山坂の多い地形の上、たくさんの泥のついたままのお芋を抱えての訪問は大変でした。中にはちょうどこの時期新任の民生委員がいて、20軒以上配る中で、新任の挨拶だけでなく高齢者の方たちと楽しく会話が弾みましたとの報告もありました。

コロナ2年目は希望者を募り、密を避けるために2部制にしお芋ほりを楽しんでもらい、参加できない方々へは民生委員が訪問しお芋を届けました。 **<参加人数 23名／見守り訪問者数 128名>**
課題としては、お芋ほりの場所が地区の奥の方にあるため、遠方の方々にとってはそこに行くまでが大変で、ハードルが高いようです。



児童委員として!



『スクールソーシャルワーカー』を知っていますか?

すべての子どもたちに学習の機会が保障されるよう、子どもたちを取り巻く環境に働きかけ問題解決に取り組むのが、スクールソーシャルワーカー（以下 SSWと略）です。港南区では中学校9校、小学校22校を3人のSSWで分担し、月に一回必ず担当する学校を訪問しています。

令和4年6月16日（木）SSWと主任児童委員との研修会を行いました。



「空振り三振は良いか
見逃し三振は良くない」
...ためらわずに
動くこと。

困っていても、
自分からは
SOSを出さない
子どもが多いです。

スクールソーシャルワーカーに質問!

①どのように相談案件を受けて、問題解決に導いていくのでしょうか?

①まずは、学校の校長先生や児童支援専任の先生から相談を受け、誰が何に困っているのか、福祉の視点をもってそのご家庭の課題を整理します。学校だけでは解決しないケースについては、区役所（こども家庭支援課）や児童相談所、地域の関係機関と連携し役割分担をして支援を行います。

その支援が適切に運用されているかモニタリングし、状況が安定したときに、SSWの支援は一旦終わります。子どもや保護者が直接SSWに相談できる窓口として「学校生活あんしんダイヤル」があります。

②民生委員・児童委員、主任児童委員は、どのように協力していけるのでしょうか?

②地域内を見守る中で困り事がありそうなご家庭や児童・生徒がいる時は、学校や区役所（こども家庭支援課）へ情報を提供して下さい。そして、チームで地域の子どもを支えるメンバーとして、まずは挨拶などの声かけから少しずつ寄り添っていける関係をつくり、必要であれば相談先につなぐお手伝いをお願いします。

学校には相談しにくい...

そんなときは直接お電話下さい。

スクールソーシャルワーカーと一緒に考えます。

（守秘義務は守られます。）

学校生活あんしんダイヤル

☎045-624-9081

火～金曜日9:00～17:00（祝日・年末年始等を除く）



おやこコンサート開催!!

コロナ禍の2年間、開催を中止していた『0歳からのおやこコンサート』が、令和4年8月25日（木）に港南公会堂にて開催されました。

編集後記

近年、全国的に大規模災害が多発しています。第52号では福祉避難所について紹介されていますが、私自身もその内容を初めて知ることができました。毎回の編集委員会では、色々な話題を取り上げ、とても勉強になりました。

現メンバーでの広報紙編集は最後となりますが、委員の皆様、ありがとうございました。

今回も一人でも多くの方に読んでいただけたらうれしいです。（F）





問合せ先 港南区青少年指導員協議会事務局 (TEL 847-8396 受付時間: 8:45~17:00) または各地区青少年指導員まで
※個人情報の取扱いについて イベントで取得した個人情報は、イベントの円滑な運営を目的としその事業実施にのみ利用します。目的外で利用することはありません。

横浜南税務署からのお知らせ

◎確定申告会場の開設について

開設期間	会場	時間
2月1日(水) ～3月15日(水) ※ 土、日及び祝日を除きます。 ただし、2月19日及び2月26日 の日曜日は開場します。	横浜南税務署 (横浜市金沢区 並木3-2-9)	【受付】 午前8時30分から 午後4時まで ※ 入場整理券の配付状況に応じて、受付を早く 締め切る場合がありますので、あらかじめご了 承ください。 【相談】 午前9時15分から 午後5時まで

新型コロナウイルス感染防止対策の一環として令和4年分の確定申告では、公的年金を受給されている方を主な対象として、上記会場開設期間前の**1月23日(月)**から申告書作成会場を開設しております。

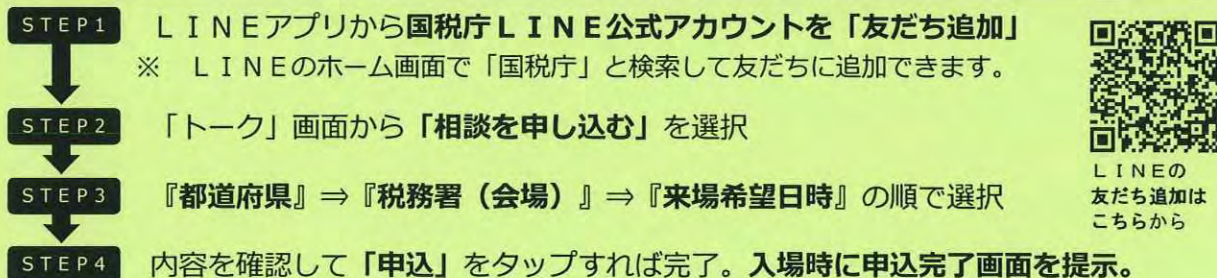
※ 税務署内の駐車場は、1月4日から使用できませんので、公共交通機関をご利用ください。

◎確定申告会場への来場を検討されている方へ

●確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です

- 会場内の混雑緩和のため、確定申告会場への入場には、入場できる時間枠が指定された「入場整理券」が必要です。
- 入場整理券は横浜南税務署の入口で当日配付しますが、LINEを通じたオンライン事前発行も可能です。
- 入場整理券の配付状況に応じて、受付を早く締め切る場合があります。当日の配付状況は、国税庁HPから確認できます(令和5年1月23日頃掲載開始予定)。

☆LINEによるオンライン事前発行の方法☆



※ LINEアプリからの入場整理券の発行については、1月13日(会場開設日の1月23日分)からの発行予定となっております。

●確定申告会場における感染防止対策

入場時の検温

- 入場時に検温を実施しています。37.5度以上の発熱がある場合、咳などの風邪の症状がある場合、検温にご協力いただけない場合など感染防止の観点から適切でないと判断したときは入場をお断りさせていただきます。
- 発熱等の症状がある方や体調のすぐれない方は、無理をせずに後日あらためてご来場ください。

マスクの着用、手指消毒

- 会場ではマスクを常時着用していただき、会場入口等での手指消毒をお願いします。

少人数での来場

- 会場には、できる限りおひとりでお越しください。
- 介助を要する等の理由で複数名でお越しになる場合においても、必要最小限の人数でお越しください。

税務署での対策のご紹介

- ソーシャルディスタンスを確保した会場レイアウトを採用しています。
- こまめな換気・消毒を実施し、会場内には手指消毒液を設置。職員はマスク・フェイスガードを着用し、日々の体調管理も徹底しています。